



# 善前小だより

No.8 平成30年11月号

11月1日 発行

住所 南区太田窪2500番地1

電話 882-7871 FAX 811-1329

ホームページ <http://zenmae-e.saitama-city.ed.jp>

「善力前進」ともに伸びよう 善前小 ～はずむ心 きたえる体 学ぼう創ろう「みどりの学園」～

## 「開校記念日」に寄せて

校長 小田切 倫子

校長室の書棚には、これまでの卒業アルバムが並んでいます。先日、開校1年目の卒業アルバムを開いてみました。1ページ目には、6年生が校庭に並んだ写真が見開きで載っており、校歌の歌詞と「卒業記念 昭和55年度 第一回卒業 浦和市立善前小学校」の文字が書かれています。当時6年生は4クラスでした。谷田小学校と大谷口小学校から新設校に移り、善前小学校ではたった1年間の学校生活。大変なこともたくさんあったことでしょうか、クラスの集合写真も、様々な行事の写真も、今の善前っ子たちと変わらず、元気いっぱいの様子です。私と年齢が近いこともあり、1枚1枚の写真や一人一人の作文にとっても親しみを感じ、ページをめくりながら、「第1回の卒業生の皆さんは、今、どこでどのようにしていらっしゃるだろうか」と、思いを馳せていました。

私自身の小学校生活を振り返るとき、実は、はっきりと覚えているエピソードは数少ないのですが、『楽しかったな』といった、うすぼんやりとした気持ちが思い浮かんできます。数年前に、久しぶりに卒業した小学校を訪れてみると、校舎が新しくなっていました。よく遊んだ校庭はほとんどそのままの状態、懐かしい気持ちでいっぱいになりました。傾斜のある土地に建てられた学校なので、校舎と校庭の土地にはかなりの高低差があり、校庭に出るには長い階段を下りなければなりません。確か6年生の時、その階段そうじが分担だったのですが、素早く掃かないと下まで終わらず、下に行くほど砂が増えるので大変だったことを思い出しました。その階段は、私が訪れた時とてもきれいで、今も、子どもたちがお掃除をがんばっているのだなと、なんだかとても嬉しくなりました。たくさんの時間は流れても、大切なことがちゃんと受け継がれ、生き生きとした子どもたちの生活がそこにあることを感じました。

善前小学校は、地域や保護者の皆様に愛され、支えられて歩んできたことが、どのアルバムを開いても伝わってきます。これだけの広い校地を提供してくださった方々、思いを込めて「善前小学校」と名付けてくださった方々、子どもたちの安全のために登校や下校を見守ってくださっている方々、掃除をしたり花を飾ったりするなどよりよい環境を整え子どもたちの心を潤してくださっている方々、子どもたちの授業に参加して指導をしたりサポートをしたりしてくださっている方々など、ここには書ききれないほど多くの皆様のおかげで、今のすばらしい善前小学校があるのです。

39回目の開校記念日を迎えるにあたり、自分たちの通っているこの善前小学校には、たくさんの方々の思いが込められていることを、子どもたちに語りたと思っています。そして、その善前小学校の“今”“この瞬間”の歴史を築いているのは、自分たちであることにも気付かせたいと思います。“今”“この瞬間”の私たちの学校生活を充実させることが、これまでも、これからも善前小学校にかかわるすべての方々のために大切であることを、心に刻みたいと思います。

訪れた皆様に、善前っ子たちのエネルギーを感じていただける、そんなすてきな学校を教職員一丸となつてつくってまいります。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。